



渡良瀬遊水地

洪水を貯めて、利根川の堤防決壊を防ぐ

「治水インフラ」、「グリーンインフラ」の両輪で、大きな治水効果を発揮

- ✓ 2017年7月、渡良瀬遊水地は国際的に重要な湿地であることから、ラムサール条約湿地に登録
- ✓ コウノトリをシンボルとした多様な生物の生息可能な自然環境の保全・再生の推進と、賑わいのある地域振興・経済活性化方策を実践
- ✓ 2019年10月台風第19号において、約1億6000万m³の貯留を行い、利根川、渡良瀬川の洪水被害軽減に寄与



2019年3月

【渡良瀬遊水地ヨシ焼き】

渡良瀬遊水地のヨシ原(本州最大)の8割を焼き、当日来訪者は約9千5百人



【台風第19号 貯留状況】

2019.10.13上空から撮影

